



西宮だより

発行 杉並区立西宮中学校

令和5年度 11月号 (2023)

<http://www.suginami-school.ed.jp/nishimiyachu/>

《教育目標》

◇心豊かな人

◇自ら学ぶ人

◇健康な人

『自主自律』の精神

永遠に奏でるように響いた音楽会

校長 宮崎 宏明

10月17日(火)、西宮中の三大行事に数えられる西宮祭音楽会を杉並公会堂で開催しました。今年度は各家庭2名以内とはさせていただいたものの、入れ替えをせず全学年の保護者の皆様をご招待することができました。今回は数年ぶりに全クラスが課題曲と自由曲を歌い、学年合唱も行うというフルスケールの音楽会復活ということもあり、実行委員長(3B)はじめ実行委員たちは「響 ～奏でよう 永遠に～」というスローガンを掲げ、今後の音楽会のお手本になろうという意気込みのもと、準備を重ねていきました。

○ インフルエンザの脅威に負けない

10月第2週になると、近隣小学校からインフルエンザ感染の急増と学級閉鎖の情報が届くようになりました。本校でもその週後半からポツリポツリとインフルエンザ等による欠席が報告されたため、換気の励行などに注意を払っていましたが、週が変わり音楽会前日になると、その危惧が現実のものとなりました。

特に1年C組はその前日にも早退者が出るなどして、10名程度しかいなくなりましたが、あきらめる者は一人もなく、残された人数で最後の最後まで必死に練習に励んでいました。その甲斐あって1学年では金賞をとったのですが、それはこうした事情への加点ではなく、審査員である高井戸第二小音楽科の先生のお話では、全体のバランスやパートごとの仕上がりが優れていたとのことでした。

○ 一緒に頑張ってきた仲間全員の成果

他のクラスでも、直前まで頑張っていたのに、当日残念ながら出場できなかった子どもが少なからずいます。でも、残った子どもたちがその子どもの思いを背負って一生懸命歌ってくれました。ですから、クラスの合唱が素晴らしい演奏を披露してくれました。美術部は素敵な吊り看板を作ってくれました。(その看板は今玄関に飾られています) 今回もそれぞれの子どもたちに心に残るかけがえのない行事になったと確信しています。

○ 今年もかけがえのない行事になりました

今年も3年生の合唱には圧倒されました。きっと下級生たちのあこがれになったことでしょう。吹奏楽部は素晴らしい演奏を披露してくれました。美術部は素敵な吊り看板を作ってくれました。(その看板は今玄関に飾られています) 今回もそれぞれの子どもたちに心に残るかけがえのない行事になったと確信しています。



ボランティア部と生徒会有志が高井戸第二小学校の運動会を手伝いました

10月14日(土)、高井戸第二小学校で行われた運動会に、ボランティア部と生徒会の有志10名がお手伝いとして参加しました。彼らは1・2年生各クラスの待機席に配置され、係で多忙な担任の先生に代わって小さな子どもたちのお世話をしました。

手を引いてトイレに連れて行ってあげたり、困ったことがあったら親切に聞いてあげたりしたので、小さな子どもたちから大人気でした。地域の方々からも褒めていただきました。



修学旅行中であつたちょっといい話

修学旅行のお話については、別のページや生徒向け校長通信にご紹介していますが、2日目の京都市内班別行動中であつたちょっといい話をします。この日B組2班は午前中の伝統工芸体験を終え、昼食後に清水寺周辺を歩いていたら、バス停の辺りに3千円が落ちていたのを見つけました。班全員ですぐに交番に届けたのですが、警察の方から所有者が見つからなかった場合にそれを受け取るための手続きを勧められたそうです。でも彼らは断固として辞退したため、警察の方から本部携帯に確認の電話がかかってくるということがありました。日本ではよくある話かもしれませんが、さすが西宮中生と嬉しい気持ちになりました。

修学旅行

今回の修学旅行は大きなテーマとして「みんなで創る修学旅行」を掲げ、実行委員や班長だけに頼らない全員が主役の修学旅行を目指して長い時間を掛けて準備しました。

また、実行委員が掲げたスローガン「隼より始めよ」がみんなの心に浸透し、各自が求められた役割をきちんと果たすことができていました。今回の修学旅行では「博物館や美術館等の施設を訪問すること」や「2日目に各班で京都の伝統工芸を学べる体験先を訪問すること」などの新しい試みに挑戦しました。古き良き寺社仏閣を見るだけではなく、そこで大切に保管されている仏像や受け継がれてきた工芸品に触れる貴重な体験を通して学習活動をさらに充実させることができました。

3日間を通して、時間を守ることや班別行動における自律的な活動など、最上級生に相應しい立派な姿が常に見られました。このような成功体験を修学旅行だけに留めることなく、今後の生活や進路選択の中でも生かしていくことを期待しています。(3学年)



実行委員長が
出発式で挨拶をしました



1日目は東大寺を見学した後、
春日大社や興福寺国宝館などを
見学しました。上の写真はB組2班です！



2日目は伝統文化に触れる体験活動
を行い、匂い袋や西陣織などを製作
しました！3日目はタクシーで京都
の歴史を感じながら様々な場所を訪
れました。



修学旅行中に製作した作品は3月の展示会で展示する予定です。

西宮祭音楽会

朝からすっきりと晴れた青空が広がっていた10月17日(火)、杉並公会堂において、令和5年度西宮祭音楽会が開催されました。今年度はコロナの制限もほぼなくなり、3年ぶりに座席での校歌合唱、舞台上での学年合唱、クラスでは課題曲と自由曲の2曲歌うことができ、マスクなし、広いソーシャルディスタンスを保つことなく、並んで歌うことができました。心までみんなと近くにいる、そんな感じがしました。

スローガン『響 ～奏でよう 永遠に～』には、1日がかりの音楽会を創りあげて過去のお手本がないこと、そしてこれからのお手本となる音楽会を創りたいという思い、そして何より、今年の音楽会の歌声を永遠に奏でるように響かせたい、という実行委員たちの思いが込められています。当日は、杉並公会堂のホールいっぱいに、生徒たちの笑顔と豊かな歌声が響きわたりました。特に3年生の歌声には1・2年生も感動が止まらない様子で、食い入るように聴いていました。人の心を震わせる合唱を、クラスのみんなと心一つに創りあげていく生徒たちが誇らしいです。来年、再来年にしっかりと繋いでいける素敵な音楽会になりました。

各家庭2名までという制限は設けさせていただきましたがこれもまた3年ぶりの自由席で、多くの保護者の方々に参観していただくことができました。生徒たちの日頃の頑張りを見ていただけて本当に良かったです。たくさんの感動をもらった1日になりました。ありがとうございました。(3学年)

金賞 3年A組 虹
2年C組 輝くために
1年C組 旅立ちの日に
指揮者賞 3年C組生徒

3年学年合唱『大地讃頌』



1年学年合唱『夢の世界を』



2年学年合唱『時の旅人』



吹奏楽部



第60回ふれあい運動会 ボランティア

10月7日(土)、杉並区立第十小学校の校庭にて、4年ぶりにふれあい運動会が行われました。本校のボランティア部の生徒が、ボランティア活動に取り組みました。障がいのある方が楽しめるよう、用具係として、用具の準備や撤収をスムーズに行いました。また、競技の中で車椅子に乗ったり、特別なメガネをかけた状態で目の不自由な状態で走ったりし、貴重な体験を得ました。(生徒会担当)



新生徒会役員引継ぎ式・認証式

10月16日(月)の全校朝礼で、63期生徒会の認証式が行われました。生徒会役員の表情からは、今後の様々な活動を充実させていくという強い決意が見られ、期待が膨らみました。また、認証式に先立ち、9月25日(月)に、生徒会室で生徒会役員の引継ぎ式をおこないました。生徒会役員の思いが、新しい役員に、しっかりと受け継がれました。(生徒会担当)



部活動 大会結果報告

- バレーボール部 杉並区新人大会 第3位 第3ブロック大会出場
- 男子バスケットボール部 杉並区研修大会 第4位
- 女子バスケットボール部 杉並区研修大会 優勝
- サッカー部 杉並区新人大会 準優勝 第3ブロック大会出場

《11月の主な行事予定》

- 1日(水) 進路面談始(3年)
おしゃべりウィーク始(1.2年)
- 6日(月) 全校朝礼 安全指導
- 8日(水) 進路面談終(3年)
おしゃべりウィーク終(1.2年)
アフタースクールスタディー始
- 13日(月) 区生徒意識実態調査
- 14日(火) アフタースクールスタディー終
- 15日(水) 第3回定期考査始
- 17日(金) 第3回定期考査終
専門委員会

- 21日(火) 中央議会
- 22日(水) 職員連絡会
- 24日(金) 避難訓練
- 25日(土) 誕生学(1)
SDGsに関する学習(2)
子ども地域活動促進事業
- 26日(日) 英語スピーキングテスト(3)
- 27日(月) 生徒会朝礼

行事予定に変更がある場合は、まなびポケットや一斉メール、または書面等で、速やかにご連絡いたします。